



有限会社マキフーズ SDGs宣言

「私たちは、新しい惣菜の形を創造しつつ、地域の台所としてお客様の食の豊かさを実現します。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年7月14日

有限会社マキフーズ

代表取締役 山本 憲一



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全な食の提供

お客様の安心と健康を第一に考え、無限にある想像力を形にし、商品・サービスの提供に取り組めます。三方よしの実現に努めるとともに“和”を大切に、持続的に成長できる企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

安心・安全なお惣菜の提供、100%国産鶏の使用、幅広いサイズのラインナップ、お客様の要望に対応可能なお弁当の提供



活気ある職場環境の実現

すべての従業員が笑顔で明るく仕事ができるよう、活気ある職場環境づくりに取り組めます。従業員一人ひとりが夢に向けて成長していけるよう、未来を担う人材の育成に努めてまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント対応の徹底、外国人雇用、現場の声や実情の直接把握、職場の安全衛生の定期巡回、社内アンケートの活用、社外研修への参加、OJTの実施



環境との調和

省エネ・省資源の実践、食品ロス削減を通じて、環境負荷の低減や自然環境の保全に取り組めます。豊かな自然環境と人々の暮らしが調和した持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

省エネ機器(LED照明)への切替え、バイオマスプラスチック製品の使用、プラスチックスプーンの提供廃止、節水の励行、低燃費車両の導入



地域社会との共生

地域の台所として、地域資源を有効活用し、地産地消を通じて、地域経済の活性化に取り組めます。地域コミュニティとの連携を図り、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

ステークホルダーとの連携、災害時の対応体制の整備、地元食材の利用



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。